



スポーツを
楽しみたい方の
情報誌

YANAGIの
バックナンバーはこちら▶



デフスポーツ vol.2

2年前の YANAGI85 号「デフスポーツ」ってご存じですか？ は、デフスポーツの入口へのご案内でした。

私たちスポーツ推進委員は、その後も研修や講演会、デフスポーツ大会の観戦・応援など、いろいろな機会を通じて、デフアスリートを応援し、デフスポーツについての理解を深める活動を続けています。

今年の11月には、日本で初めてのデフリンピックが東京で開催されます。この機会にもう一度、デフスポーツについて特集してみましたので、お楽しみください。



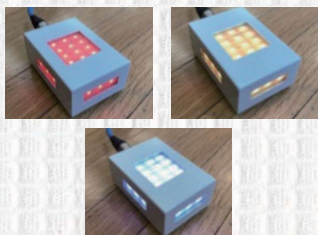
そういえば、デフスポーツってなんだっけ？

耳が聴こえない、聴こえづらい人たちのスポーツだよ。



これらの道具はどんな使われ方をするの？

①



②



③



④



デフスポーツ競技では、音ではなく目で見てわかる表示を使うんだよ。
使われ方の答えは最後のページを見てみよう！





中央区ゆかりの デフリンピックを 応援しよう！

なだみつ

しんたろう

灘光晋太郎選手 特別インタビュー

11月15日に開幕する東京2025デフリンピックに出場する卓球の灘光晋太郎選手は、中央小学校の卒業生です。中央区出身のデフリンピックに、個人的なお話から、卓球のこと、デフリンピックへの思いまで、いろいろな質問に答えていただきました。デフリンピックの卓球競技は東京オリンピックと同じ東京体育館で、観戦無料で実施されます。みんなで直接会場に足を運んで、灘光選手を応援しましょう！

Q1) 小さいころから中央区にお住まいですか？

はい、生まれも育ちも中央区です。

Q2) ご自身はどんな性格ですか？

かなり楽観的で嫌なことがあっても寝たら次の日には忘れる性格です。

Q3) 好きな食べ物は？苦手なものは？趣味は？

好きな食べ物はラーメン、苦手な食べ物は基本的にあまりないです。

趣味は家でゲームをすることです。

Q4) 卓球をはじめたきっかけは？

元々小学校まではテニスをやっていて、中学にテニス部がなかったため、選べる部活の中では一番テニスに近かった卓球部を選びました。

Q5) 練習はどこで・何を・どのくらいしていますか？

練習場所は毎回バラバラです。色々な卓球場、公共施設を転々としています。

中央区内ですと、築地社会教育会館でトレーニングすることはあります。

練習内容は、試合本番ではどこにボールが来るかわからないのでランダム系の練習が多いです。

平均で一日2時間か3時間やることが多いです。一日中練習する日もあります。

Q6) 初めての日本代表が25歳のときで、ご自身も「遅咲き」とおっしゃいますが、なかなか実績が出ない中でも卓球を続けてこられた理由はなんでしょう？

あらゆることを前向きに捉えたり、嫌なことをすぐ忘れる自分の性格が関係していると思います。

ですが、一番は卓球が好きだから続けてこられたのだと思います。

Q7) デフ卓球の見どころ、注目してほしいところを教えてください

私達は聴覚に障がいがありますが、体は動くので、試合中ダイナミックなラリーになることが多いです。いいラリーが多くなると思いますので、そこに注目して欲しいです！

Q8) TOKYO2025 デフリンピック出場に思うところは？

日本でデフリンピックが開催されて、しかもそれが自分の地元の東京というのは二度と経験できないと思いますし、この機会をいただけるのはとてもありがたいことです。

後悔の残らない試合をしてメダルを目指します。

Q9) どんな応援をしてほしいですか？

今回のために用意された、サインエールという聴こえない選手たちが目で見て分かる応援方法がありますので、是非それを使って下さい！

Q10) (中央区の) 皆さんにメッセージをお願いします

私は中央区で生まれ、およそ30年もの間中央区で生活してきました。中央区の皆様のおかげで今の自分があります。東京デフリンピック本番は日本だけではなく、中央区を代表する気持ちも持って臨みますので、是非会場に応援にいらして下さい！